



茨城県で臨床研修をお考えの皆様へ

茨城県医師臨床研修連絡協議会会長

筑波大学附属病院 副院長 **前野 哲博**

茨城県の令和6年の臨床研修医のマッチングは、県内21臨床研修病院のうち12病院が募集定員を満たすとともに、マッチ者数は197名と、平成16年度の制度開始時より90名以上増加しました。これは、研修医を受け入れる医療機関、大学、そして県職員が一体となって、研修環境の充実に取り組んできた努力の賜物と感謝申し上げます。

一方、本県での医師の実数は確実に増えていますが、令和4年度の人口10万人当たりの医師数は212.3人と全国平均274.7人より60人以上少なく、相変わらず47都道府県中46位です。また医師偏在指標においても43位でいずれにしても医師の希少性が高い県です。それは視点を変えてみれば人口が約283万人と全国11位である本県での研修は、若い医師たちにとっては、より多くの経験値を得られる良いフィールドであるともいえます。また、このような状況にもかかわらず、新型コロナウイルスの感染拡大期でも、医療崩壊といわれるような厳しい状態には陥ことはありませんでした。これは医療資源の少ない中で行政や医療機関の連携が効率的に機能している賜物と自負していますし、研修環境においても同様の連携が構築されています。

手前みそですが、前述のように様々な面で、茨城県では、行政である県、研究機関である大学、また実地医療機関である病院、診療所が官民一体となって連携し、より良いものを目指して絶えず努力しています。また、臨床研修に続く専門医制度についても、切れ目なく専門的な能力を修得できるように、充実した研修プログラムが用意されていますので、安心して医師としてのキャリアパスを重ねていくことができる体制も十分に整っています。

医師としての第一歩を踏み出すことになる臨床研修の2年間は、将来どの専門分野に進むとしても、医師としての基本を身につけるための極めて大事な期間になります。研修医諸君が将来を見据えた上で、臨床研修プログラムを選択しなければならないのは当然ですが、いろいろな憶測や思惑に惑わされずより良い臨床研修プログラムを選んでいただきたいと思います。プログラムを提供する茨城県の病院側の我々自身も、皆さんの期待に十分に答えられるように、行政や地域とも緊密に連携しながら、充実した研修が提供できるよう、全力で取り組んでいく所存です。今後卒業される医学生の方には、是非茨城県での研修を一考していただきたいと思います。

茨城の豆知識

◆基礎データ

人 口	2,825 千人	(全国第11位) (2023.10.1)
平 均 寿 命	男性 80.89歳 女性 86.94歳	(全国第40位) (全国第44位) (2020)
総面積	6,097.54km ²	(全国第24位) (2022.10.1)
可住地面積	3,888.90km ²	(全国第4位) (2022.10.1)
住宅敷地面積	394.97m ²	(全国第1位) (2018.10.1)
製造品出荷額	14兆8,596億円	(全国第7位) (2022)
農 業 産出額	4,571億円	(全国第3位) (2023)
道 路 実延長	55,449km	(全国第2位) (2022.3.31)
高齢者近住率	67.2%	(全国第10位) *子どもが同居、同一家庭、同一敷地及び近隣地域に住んでいる65歳以上人口の割合 (2022年)

◆医療関連データ

病院数	実数 人口 10万人対	173 6.1 (全国第32位、全国平均6.5) (2023.11.2)
診療所数	実数 人口 10万人対	1,775 62.5 (全国第46位、全国平均84.2) (2023.11.2)
病床数(病院)	実数 人口 10万人対	30,530床 1,075.0床 (全国第39位、全国平均1,194.9) (2023.11.2)
医師数	実数 人口 10万人対	6,029人 212.3人 (全国第46位、全国平均274.7人) (2022.12.31)
受療率(入院) (外来)		842人 (全国第37位) 5,170人 (全国第35位) (2020年)
一般病床利用率		65.5% (全国第42位、全国平均69.0%) (2023年)



移住後も気軽に都心へ行くことができます。

東京
↓
水戸
約72分
秋葉原
つくば
約45分



太平洋沿岸部特有の温暖で穏やかな気候に恵まれ、年間を通して暮らしやすいのがいばらきの特徴です。

茨城県医師会の支援

～ 5年間は会費無料の医師会に入会して会員のメリットを実感しよう! ～



茨城県医師会会長
松崎 信夫

茨城で医師の第一歩を踏み出される皆様へ

皆さん、こんにちは。茨城県医師会会長の松崎です。
今後卒業される医学生の皆さんが、この茨城県で医師臨床研修プログラムを修得され、医師としての礎を築かれることは、茨城県医師会としても大変喜ばしいことであり、将来的な茨城の医療の底上げと質の向上を構築する上でも、極めて重要であります。

茨城県には、近い将来この地で働きたいと思えるような病院、プログラム、指導医が在籍しており、日々、医師のキャリア形成を支援し、各診療科の専門医・指導医の養成や、地域の医療機関のネットワーク強化などに注力しております。

医師会は、医療現場での問題や改善点・要望の声を拾い上げ、医療政策に関する様々な提言を行っております。地域医療に従事する多くの医師同士・医療機関同士の連携を支えるネットワークの役割も果たしています。

また、医療事故に対するサポートを充実させるなど、先生方が日々の診療活動に支障なく取り組んでいただくための下支えにも力を尽くしております。

現在、**医学部卒業後5年間入会金・会費無料となる医師会加入制度**を設けております。医師会の各種研修会へのご参加(視聴)や医師会報(WEB)の閲覧のほか、茨城県医師協同組合の福利厚生制度などをご利用いただけますとともに、日本医師会へも無料でご入会いただく事ができ、様々な医師会のメリットを実感していただくことが可能です。

茨城県内の臨床研修病院で勤務される際は、茨城県医師会が皆様の研鑽や医業を支援させていただきます。医師としての第一歩を茨城の地で踏み出されますよう、皆様を心よりお待ちしております。

医師会会員のメリット

- 大学医学部卒業後5年間は医師会会費が無料
- 各種研修会・講演会の受講料が無料
- 茨城県医師会報・会員専用ホームページ・メーリングリストがご利用可能
- 茨城県医師協同組合への加入(組合員または賛助会員)で、年会費無料の常陽銀行ゴールドカードや入会金・年会費無料・8%優待の京成百貨店ロイヤルカードがご利用可能、人気の輸入車(ボルボ・アウディ・BMW・ランドローバー等)が特別価格で購入可能

もしも医療事故が起きてしまったら
日本医師会医師賠償責任保険は会員の医療事故により民事上の紛争が起こってしまった場合に交渉や訴訟を全面的にサポート

安心できる老後のために
日本医師会年金は一生生涯受け取れる年金で、会員の為の私的年金

医師資格を証明することが必要なとき
医師資格証(HPKIカード)は医師の資格を証明できる顔写真付きのICカードで、処方箋や紹介状など医療文書を電子化する場合、署名・捺印の代わりに使用可能

会員を支える安心
日本医師会が用意している様々なサポート

どこにいても大学病院並みのサービスを
日本医師会医学図書館は約11万冊以上の蔵書、日医会員は遠隔地からの利用可能、文献複写、貸出サービスも対応可能

日本医師会が認定する地域住民の健康を支えるための制度
日本医師会認定産業医・日本医師会認定スポーツ医は、日本医師会が認定する資格の中でも大切な資格

日本医師会 会員限定割引ホテルONLINEサービス
全国28のホテル及びホテルチェーンの宿泊割引制度、一部ホテルでは臨床研修医向けの優待プラン・婚礼割引プランも!

全ての医師が仕事と育児・家庭を両立するために
女性医師支援センター(女性医師バンク)が就業・復職・再研修のサポート

医師のプロフェッショナリズムを支える制度
生涯教育制度や日医かかりつけ医機能研修制度、日医Libなどの幅広いサービス

茨城県医師臨床研修連絡協議会の支援

臨床研修病院合同説明会

医学生の皆さんに情報収集の場を提供するため、県内の臨床研修病院が参加する合同説明会を開催しています。全国屈指の充実した指導体制と魅力ある研修プログラムを紹介します。

各病院の指導医や先輩研修医に個別相談ができます



指導医養成講習会

充実した臨床研修のためには指導体制の強化が不可欠です。国のガイドラインに基づいた「指導医養成講習会」を開催し、指導医の指導技術の向上を図っています。修了者は約2,300名(2025年3月現在)となっています。

